

答 市民の健康保持のため継続していく。

喚田孝博（市政クラブ）

集中豪雨での災害応急対策と今後の取組みは

問 8月29、30日の集中豪雨での災害応急対応は適切であったか。

答 風水害等災害対策計画に基づき対応したが、情報収集伝達などの対応にいくつか反省点はあった。計画にある防災カルテをどのように活用していくのか。



集中豪雨によるがけ崩れ（23号線）

答 どのような場所でも、どういった被害が発生したかという事実をとりまとめ、今後の防災対策に役立てていきたい。

問 浸水マップの作成に取り組んでいくのか。

答 どういうものか、他市の事例などを研究していきたい。

障がい者の歯科治療を

問 障がい者歯科診療所を設置する考えはあるか

答 いろいろと問題はあるが、歯科医師会と協議し、実現させていきたい。

鎌田篤司（市政クラブ）

蒲郡市の財政課題と財源確保について

問 今後、多額の費用を必要とする事業は、どのようなものを考えているか

答 病院の繰出金以外に新消防庁舎の建設、クリーンセンター焼却炉改造工事、小中学校校舎耐震補強工事等が予定されている。

問 これらの財源をどのように確保していくのか

答 市税収入、事業に伴う補助金・起債などで賄うのが望ましいが、競艇の収益に頼らざるを得ない。

温暖化へ向けての産学官の連携は

問 愛知工科大学の研究グループによる廃食油のバイオ燃料化での産学官の連携の可能性はあるか。

答 「がまごおり産学官ネットワーク会議」に情報が寄せられ、工科大学の活動が産学官の連携で実施されれば、新しい技術、ビジネス、サービスが生まれてくることを期待している。

小林優一（未来の会）

電子申告システムの導入は

問 市税の電子申告導入の進捗度はどうか。また、今後の導入の予定はどうか

答 国税では成果をあげているが、地方税では電子化は進んでいない。

21年度に必要な予算措置を行い、実施に向けた準備を進める予定である。

市民病院問題の情報開示と民意の集約を

問 市民に現在の病院の状況を正確に伝える必要があると思うか。

答 不安を助長し悪い風評が流れる懸念もあるので、慎重に行う必要がある。情報を伝える手段としてタウンミーティングを開くことを考えているか

答 現時点では、すぐ開く意向はない。



市民病院

問 市民の意思を確認するため住民投票を行うことはどう考えるか。

答 関係各課と調整を図りつつ対応していきたい。

竹内政住（市政クラブ）

中部土地区画整理事業の進捗状況は

問 事業計画で示された平成29年完了に向けてどのように事業を進めていくのか。長期の建築規制を受けている権利者に対して何らかの配慮はあるのか。

答 少しでも早く事業が完了するように、3年は10億円近い予算を投入していきたい。長期の権利制限に対する配慮については、課税面での軽減対策を税務収納課に検討させたい。

問 都市計画道路3路線（本宿線、国道247号中央バイパス、蒲郡環状線）の現状と今後の予定は。

答 本宿線については、平成24年度までの完成を目指している。国道247号中央バイパスについては、平成23年度の全線供用開始